

2024（令和6）年度

2日〔**〕

地理歴史（日本史）

注 意

1. 監督者の指示があるまでは、問題を見ないこと。
2. 問題は声を出して読まないこと。
3. 問題は20ページ、**①**、**②**、**③**、**④**、**⑤**の5題から成っている。
4. 問題や解答用紙に落丁、乱丁、汚損あるいは印刷不鮮明の箇所などがあれば、手をあげて監督者に申し出ること。内容に関する質問は受けつけない。
5. 解答は必ず**黒色鉛筆**を使用し、**解答用紙に記入すること**。
6. すべての解答は、それぞれの解答欄の記号（㊦ ㊧ ㊨ …）に**マークすること**。
7. 訂正箇所は、消しゴムで**完全に消すこと**。
8. 解答に関係のない符号（? √など）や文字は記入しないこと。
9. 解答用紙を**折ったり汚したりしないこと**。
10. 人名・地名などについては、新字体に改めているところがある。

1 次の文章を読んで、以下の設問に答えなさい。

相次ぐ疫病・飢饉や不安定な政治状況に悩まされた聖武天皇は、鎮護国家の思想に基づき、741年、諸国に国分寺^(a)と国分尼寺の建立を命じる詔を出した。その2年後には大仏造立の詔を発し、莫大な人員や資材を用いてその造立にあたらせた。約10年の後、大仏の開眼供養の儀式^(b)が盛大にとりおこなわれた。

こうした奈良時代の政治・社会的な出来事の多くは、平安時代初期に成立した『続日本紀』に記録されており、開眼の儀式もこの史料により知ることができる。これ以降も史書は編纂され、8世紀前半に完成した『日本書紀』から10世紀初頭に成立した『1』までの正史をまとめて六国史とよんでいる。また、奈良時代につくられた文学作品や美術作品^(c)からも、当時の社会の鼓動が伝わってくる。

大仏開眼供養のころから政界で権勢を伸ばしたのは、藤原 2 の子の仲麻呂であった。仲麻呂は光明皇太后の力を背景に、橘奈良麻呂^(d)の変を抑え、しだいに権力を独占していった。しかし、光明皇太后が死去すると仲麻呂は孤立し、対立する勢力を倒そうとして挙兵したが、逆に滅ぼされた。その後、僧侶が権力を握って政界は混乱したが、藤原百川らが擁立した 3 天皇のもとで、律令国家の再建が目指された。この天皇の子の桓武天皇が即位すると、さまざまな改革^(e)が実施された。

桓武天皇の死後、「二所朝廷」とよばれる政治対立から 4 が出家に追い込まれる事件がおこったが、その後も改革は進められていった。桓武天皇による平安遷都から9世紀末ころまでの文化は、弘仁・貞観文化^(f)とよばれている。

問1 下線部(a)の正式名称として、適当なものを選びなさい。

ア. 大官大寺

イ. 四天王寺

ウ. 教王護国寺

エ. 金光明四天王護国寺

問2 下線部(b)に関する記述として、適切なものを選びなさい。

- ア. 必要な費用を調達するために、蓄銭叙位令が出された。
- イ. 儀式が行われた時の天皇は、孝謙天皇であった。
- ウ. 唐から招かれた鑑真が参列した。
- エ. 大仏造立の詔が出された紫香樂宮で行われた。

問3 空欄1について、適切なものを選びなさい。

- ア. 日本後紀
- イ. 日本三代実録
- ウ. 続日本後紀
- エ. 日本文徳天皇実録

問4 下線部(c)に関する記述として、適切なものを選びなさい。

- ア. 『懐風藻』は、大友皇子や大津皇子などの作品をおさめた漢詩集である。
- イ. 『万葉集』は、文屋康秀や小野小町などの作品をおさめた歌集である。
- ウ. 東大寺法華堂不空罽索観音像は、木の芯を粘土で塗り固めた塑像である。
- エ. 高野山聖衆来迎図は、禪の精神を具体化したものである。

問5 空欄2について、適切なものを選びなさい。

- ア. 宇合
- イ. 麻呂
- ウ. 房前
- エ. 武智麻呂

問6 下線部(d)に関する記述として、適切なものを選びなさい。

- ア. 皇族出身の橘諸兄の子であった。
- イ. 悲田院・施薬院の創設を主導した。
- ウ. 九州で拳兵したが、敗死した。
- エ. 唐風書道の名手で、のちに三筆の一人とされた。

問7 空欄3について、適切なものを選びなさい。

- ア. 称徳
- イ. 淳仁
- ウ. 光仁
- エ. 元正

問8 下線部(e)に関する記述として、適当なものを選びなさい。

- ア. 東北の制圧を意欲的に進め、陸奥国に多賀城を構築した。
- イ. 徳政相論の結果、平城京から長岡京への遷都を断念した。
- ウ. 定員外の国司や郡司を廃止し、檢非違使を設けて国司交替を監督させた。
- エ. 班田収授励行のため、6年1班であった班田の期間を12年1班に改めた。

問9 空欄4について、適当なものを選びなさい。

- ア. 平城太上天皇
- イ. 早良親王
- ウ. 嵯峨天皇
- エ. 正子内親王

問10 下線部(f)に関する記述として、適当でないものを選びなさい。

- ア. 文章経国の思想が広まり、『凌雲集』などの勅撰漢詩集が編纂された。
- イ. 円仁・円珍は、弘法大師の死後真言宗の密教化を進めた。
- ウ. 神像彫刻としては、薬師寺の僧形八幡神像などがある。
- エ. 藤原氏の勸学院など、有力貴族が大学別曹を設けた。

2 次の文章を読んで、以下の設問に答えなさい。

9世紀に入って勢力をのばした藤原氏北家^(a)の人々は、摂政・関白となって国政の中枢を担うようになっていった。親政を行った醍醐天皇と [1] 天皇の時期は、のちに「延喜・天曆の治」とたたえられたが、10世紀後半から藤原氏北家は摂政・関白の地位をほぼ占め続け、11世紀前半には摂関政治の全盛期をつくりあげた。このころには、それまでに摂取してきた大陸文化を土台に、優美で繊細な貴族文化^(b)が生み出された。

10世紀前半には、東国の平将門や、もと [2] の国司であった藤原純友が反乱をおこした。これらの反乱の鎮圧で実力を示した武士は、しだいに中央政治との関わりを強めていった。朝廷では11世紀後半に院政^(c)という新しい政治形態が生まれたが、このころから武士は中央政界にさらに進出していった。

1159年の戦乱で [3] を滅ぼした平清盛^(d)は、のちに武家としてはじめて太政大臣となり、一族も高位高官にのぼった。その後も清盛は着々と権力を強めていくが、それに対抗する動きもおこっていった。この時期、浄土教の思想が全国に広がり、豊後には [4] が建てられた。

源頼朝は挙兵した年に、御家人らを統制するための機関として [5] を置き、その後しだいに組織を整備していった。この時代には、公家が伝統文化を継承していく一方で、武士の素朴で質実な気風を反映した新しい文化^(e)が誕生した。

問1 下線部(a)の勢力拡大に関する記述として、適当なものを選びなさい。

- ア. 応天門の変では、清和天皇の外祖父として摂政についた藤原忠平が、伴氏や紀氏を没落させた。
- イ. 承和の変では、蔵人頭の藤原冬嗣が伴健岑や橘逸勢などの勢力を退け、藤原北家の優位を確立した。
- ウ. 安和の変では、左大臣であった源満仲が謀反の疑いありと密告された結果、左遷された。
- エ. 宇多天皇の勅書に端を発する阿衡の紛議の結果、藤原基経は関白の政治的地位を確立した。

問2 空欄1について、適当なものを選びなさい。

- ア. 村上
- イ. 陽成
- ウ. 光孝
- エ. 朱雀

問3 下線部(b)に関する記述として、適当なものを選びなさい。

- ア. 藤原道隆の娘の皇后定子に仕えた紫式部が、『源氏物語』を書いた。
- イ. 藤原定家らにより、最初の勅撰和歌集である『古今和歌集』が編纂された。
- ウ. 藤原道綱の母により、『蜻蛉日記』が書かれた。
- エ. 在原業平によって、かなの日記である『土佐日記』が記された。

問4 空欄2について、適当なものを選びなさい。

- ア. 土佐
- イ. 阿波
- ウ. 讃岐
- エ. 伊予

問5 下線部(c)に関する記述として、適当なものを選びなさい。

- ア. 堀河天皇が白河天皇に譲位し、その後みずから院庁で政務を始めた。
- イ. 延久の荘園整理令などの院庁下文が、院からしばしば発令された。
- ウ. 院分国の制度が広まり、上皇が特定の国から収益を得ることが行われた。
- エ. 鳥羽上皇が源平の武士たちを西面の武士に組織した。

3 次の文章を読んで、以下の設問に答えなさい。

5代将軍徳川綱吉は、湯島聖堂を建てて [1] を大学頭に任じるなど、文治主義的な傾向を強めた。一方、金銀の産出量が減少し、寺社の造営費が増大するなどして、深刻な財政難への対応に迫られた。

18世紀に入ると、『 [2] 』などの著作で知られる新井白石が、2代の将軍に仕え、政治の刷新に取り組んだが、経済政策では社会の混乱を招いた。

7代将軍が幼くして亡くなったため、8代将軍には紀伊藩主であった徳川吉宗がついた。吉宗は、幕府財政を安定させ政治機構を整備するために、さまざまな政策を実施した。

その後、将軍徳川 [3] の時代に側用人から老中となった田沼意次が実権を握った。このころには、ロシア船などがしばしば日本近海に出没し、こうした事態への対応も幕政の課題となった。 [4] 藩の医師であった工藤平助から『赤蝦夷風説考』が献上されると、意次はその意見を取り入れ、蝦夷地の調査などに乗り出した。これ以後も、列強の接近は続いた。

天保年間には飢饉が長期化し、農村や都市には困窮した人々があふれた。幕府や諸藩は有効な政策を打ち出せず、百姓一揆や打ちこわしが頻発した。こうした状況の下、1837年には大塩平八郎が門弟や民衆とともに大坂で武装蜂起し、その門弟と称した国学者の [5] がそれに続くなど、幕府に衝撃を与えた。

問1 下線部(a)の政策に関する記述として、適当なものを選びなさい。

- ア. 田畑永代売買の禁止令を発令した。
- イ. 近隣の村々を組み合わせた寄場組合をつくらせ、年貢徴収を強化した。
- ウ. 大名に禁止していた末期養子の条件を、はじめて緩和した。
- エ. 近親者の死に対する忌引などの日数を定める服忌令を出した。

問2 空欄1について、適当なものを選びなさい。

- ア. 室鳩巢 イ. 荻生徂徠 ウ. 木下順庵 エ. 林鳳岡

問3 空欄2について、適当なものを選びなさい。

- ア. 経済録 イ. 大学或問 ウ. 古史通 エ. 中朝事実

問4 下線部(b)の政策に関する記述として、適当でないものを選びなさい。

- ア. 長崎貿易における金銀の流出を防止するため、清やオランダとの貿易額を制限する海舶互市新例を出した。
- イ. 閑院宮家を創設したり、将軍と皇女の婚約を成立させたりして、幕府と天皇家との結びつきを強めた。
- ウ. 朝鮮からの国書の宛名を「日本国大君殿下」に改めさせ、将軍の權威の向上をはかった。
- エ. 質が低下した元禄小判を改め、金の含有率を引き上げた正徳小判を発行した。

問5 下線部(c)の改革に関する記述として、適当なものを選びなさい。

- ア. 年貢徴収方法を定免法から検見法へと改め、年貢の増徴をめざした。
- イ. 大名に臨時の上げ米を課し、さらに参勤交代の在府期間を延長した。
- ウ. 金公事を当事者間で解決させるため、相对済し令を出した。
- エ. 役職在任期間を過ぎても石高を加増したままとする、足高の制を設けた。

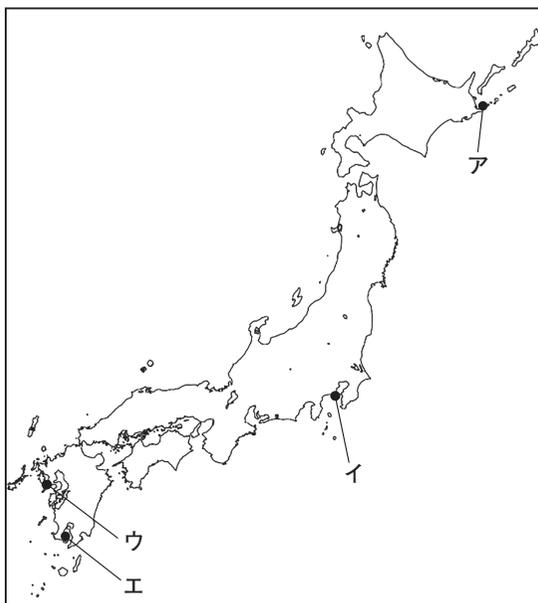
問6 空欄3について、適当なものを選びなさい。

- ア. 家重 イ. 家治 ウ. 家斉 エ. 家慶

問7 空欄4について、適当なものを選びなさい。

- ア. 会津 イ. 米沢 ウ. 松前 エ. 仙台

問8 下線部(d)に関連して、1808年にフェートン号事件がおこった場所として、最も適当なものを地図から選びなさい。



問9 下線部(e)に関連して、江戸時代の百姓一揆や打ちこわしに関する記述として、最も適当なものを選びなさい。

- ア. 江戸時代前期には、村役人などが犠牲になって、領主に直訴する形態の世直し一揆がみられた。
- イ. 江戸時代中期には、幅広い階層の村民が参加するとともに、多くの村が参加した大規模な惣百姓一揆がみられた。
- ウ. 浅間山の大噴火により発生した享保の飢饉の際には、長崎で初めて打ちこわしがおこった。
- エ. 幕末期には、日本海沿岸の漁村での騒動をきっかけに、米の廉売を求めて米屋などを襲撃する女一揆が全国に拡大した。

問10 空欄5について、適当なものを選びなさい。

- ア. 生田万 イ. 竹内式部 ウ. 渡辺崋山 エ. 山県大弼

4 次の文章を読んで、以下の設問に答えなさい。

1853年、アメリカ東インド艦隊司令長官ペリーが、軍艦を率いて来航し、開国を強く求めた。老中首座の は、この事態を朝廷に奏上するとともに、諸大名や幕臣に諮問した。ペリーが翌年再来航して条約の締結を迫ると、幕府は 日米和親条約 を結んだ。

(a) 1858年、清国がアロー戦争の結果、イギリス・フランスと 条約を結ぶと、幕府はアメリカ総領事のハリスに迫られて日米修好通商条約に調印し、同年中にオランダ・ロシア・イギリス・フランスともほぼ同内容の条約を締結した。翌年から 貿易 が開始されると物価が上昇し、貿易に対する反感が高まった。1862年(b)の文久の改革では、松平慶永を新設の に任命するなど、幕政を立て直す試みも行われたが、外国との争いもおこり、国内政治はさらに混乱した。

(c) 長引く政情不安のなかで、人々の政権への不信は増大していった。また、中山みきが創始した などの民衆宗教の信者となる者が急増し、1867年の後半には熱狂的な「ええじゃないか」の集団乱舞が発生した。これ以後 政局は目まぐるしく動き、一年半近くわたる戊辰戦争の結果、国内は新しい政府により(d)ほぼ統一された。

新政府は、戊辰戦争の最中からまったく新しい国家を構築する動きを見せ、1868年閏4月にはアメリカ合衆国憲法の三権分立制を取り入れた を制定した。その後江戸を東京と改め、ここを新たな首都として数多くの改革を実行していった。しかし、諸藩では各大名が統治する体制が存続しており、全国的な統治制度の刷新も必要であった。(e)

問1 空欄1について、適当なものを選びなさい。

ア. 堀田正睦 イ. 安藤信正 ウ. 小栗忠順 エ. 阿部正弘

問2 下線部(a)に規定された事柄として、適当なものを選びなさい。

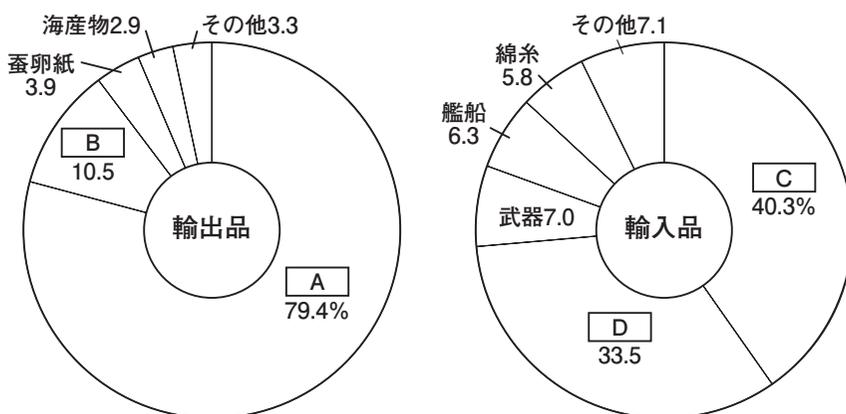
- ア. 下田・箱館・横浜を開港し、江戸と大坂に市を開く。
- イ. 日本は、アメリカに一方的な最恵国待遇を与える。
- ウ. 日本に滞在するアメリカ人への領事裁判権を承認する。
- エ. 開港場に居留地を設け、一般外国人の国内旅行は禁止する。

問3 空欄2について、適当なものを選びなさい。

- ア. 南京
- イ. 北京
- ウ. 天津
- エ. 江華

問4 下線部(b)に関連して、下図は1865年の輸出入品の割合(%)を示している。

空欄A～Dに入る品目の組み合わせとして、適当なものを選びなさい。



(石井孝『幕末貿易史の研究』より)

- ア. Aは茶であり、Cは砂糖である。
- イ. Aは生糸であり、Cは砂糖である。
- ウ. Bは生糸であり、Dは綿織物である。
- エ. Bは茶であり、Dは綿織物である。

問5 空欄3について、適当なものを選びなさい。

- ア. 京都守護職
- イ. 政事総裁職
- ウ. 将軍後見職
- エ. 海軍副総裁

問10 下線部(e)に関する記述として、適当でないものを選びなさい。

- ア. 薩摩・長州・土佐・肥前の4藩主が版籍奉還を願い出、多くの藩もこれになった。
- イ. 版籍奉還の結果、藩主の家禄と、藩の財政とは分離された。
- ウ. 廃藩置県により、旧大名は知藩事に任命された。
- エ. 廃藩置県の結果、旧藩の債務は新政府に引き継がれた。

5 次の文章を読んで、以下の設問に答えなさい。

1931年12月に発足した犬養毅内閣の蔵相高橋是清は、ただちに金輸出再禁止を
実行し、通貨制度を実質的な ^(a)に移行させた。この高橋財政のもとで日
本経済は恐慌から脱出したが、「満州事変」をおこした軍部は財政政策への影響
を強めるようになった。また、急成長した などの新興財閥は軍部と結
びついて満州・朝鮮に進出した。

1937年には日中戦争が始まった。戦争が長期化するのにもない、国内での経
済統制 ^(b)も強化されていった。その後の日本の軍事行動の拡大などに反発したアメ
リカは、1941年11月末にハル＝ノートを提案し、これに対して御前会議では米・
英との開戦が決定された。12月8日、日本陸軍がマレー半島に奇襲上陸して始ま
った太平洋戦争は、1944年の の陥落により本土空襲が激化するなど、
大きな犠牲をともなって翌年に終結した。

連合国軍占領下の日本では、日本の非軍事化と民主化の方針のもとで、多くの
改革が実施されたが、冷戦体制の形成により対日占領政策は変更されていった。
西側陣営への日本の早期編入を進めたいアメリカは、外交顧問のダレスを中心に
単独講和を急いだ。日本国内では全面講和の意見もあったが、^(d)1951年のサンフラン
シスコ講和会議では、出席したものの調印しなかった のような国も
あり、48カ国との間の平和条約調印にとどまった。そして翌年、条約が発効して、
日本の主権回復が実現した。

その直後におこった を契機として、政府は破壊活動防止法を成立さ
せ、社会運動への抑圧を強めていった。このような吉田茂内閣のもとでのさまざ
まな政策は、^(e)「逆コース」とよばれ、それに反発する動きも顕著になった。

問1 下線部(a)に関する記述として、適当なものを選びなさい。

- ア. 外国製の軍艦などの輸入をめぐるシーメンス事件が発覚し、首相を辞任した。
- イ. 袁世凱のあとを継いだ北方軍閥の段祺瑞政権に、西原亀三を通じて経済借款を与えた。
- ウ. 清浦奎吾内閣が成立すると、総裁をつとめていた政党を率いて憲政擁護運動を展開した。
- エ. 斎藤実内閣の蔵相であった時に暗殺された。

問2 空欄1について、適当なものを選びなさい。

- ア. 銀本位制度
- イ. 金本位制度
- ウ. 金銀複本位制度
- エ. 管理通貨制度

問3 空欄2について、適当なものを選びなさい。

- ア. 日産
- イ. 在華紡
- ウ. 鈴木商店
- エ. 三井

問4 下線部(b)に関連して、満州事変から日中戦争開始までの間におきた出来事として、適当なものを選びなさい。

- ア. 張学良が、勢力下の満州地域を国民政府の支配下と認めた。
- イ. 東方会議で、満州における日本の権益の死守が決められた。
- ウ. 蔣介石が監禁された西安事件がおこり、国共内戦が停止された。
- エ. 満州某重大事件がおこり、田中義一内閣が倒壊した。

問5 下線部(c)に関連して、日中戦争下の経済統制に関する記述として、適当なものを選びなさい。

- ア. 重要産業統制法により、主要部門のカルテルを禁止した。
- イ. 軍需産業への資金や資材を優先的に割り当てるために、傾斜生産方式が採用された。
- ウ. 電力国家管理法により、民間の電力各社が単一の国策会社に統合された。
- エ. 国家総動員法においては、政府が人や物を動員する場合には、議会の承認が必要とされた。

問6 空欄3について、適当なものを選びなさい。

- ア. ガダルカナル島
- イ. サイパン島
- ウ. 硫黄島
- エ. アッツ島

問7 下線部(d)が行った事柄ア～エを年代順（古い→新しい）に並べたとき、古いものから3番目に該当するものを選びなさい。

- ア. 欧州諸国の復興を援助するマーシャル＝プランを発表した。
- イ. 西欧諸国との間で北大西洋条約機構（NATO）を結成した。
- ウ. 朝鮮戦争に介入し、北朝鮮軍を押し返した。
- エ. ドル防衛を目的に、金とドルとの交換を停止するなどの政策を発表した。

問8 空欄4について、適当なものを選びなさい。

- ア. ソ連
- イ. ビルマ（ミャンマー）
- ウ. 中国
- エ. インド

問9 空欄5について、適当なものを選びなさい。

- ア. 松川事件
- イ. 安保闘争
- ウ. 米軍基地反対闘争
- エ. 血のメーデー事件

問10 下線部(e)の政策に関する記述として、適当なものを選びなさい。

- ア. 日本の国際連合への加盟を実現した。
- イ. 自治体警察を廃止して、警察庁指揮下の都道府県警察からなる国家警察に一本化した。
- ウ. 教育委員の選出方法を、公選制から地方自治体の首長による任命制へ変更した。
- エ. 国防会議を設置して、日本の再軍備を審議させた。